

府政
報告

大阪府議会議員

しばたに 匡哉

無所属

〈連絡先〉
しばたに事務所
〒581-0087
八尾市八尾木北1-7
☎(072) 994-3388
✉shibatani@air.ocn.ne.jp



平成27年2月定例会 2月23日～3月17日 も

「情熱と行動力!」で 取組みます。

しばたに府議の成果は、府会の中でもトップクラス!!

大阪府議会議員に初当選させて頂きまして4年が経ちました。この間、府政に対する皆様からの要望や疑問に自分なりに懸命に取り組む、多くの成果を得ることができました。

これも、無所属の議員として政党のしがらみに囚われることなく、徹底した府民目線、現場主義を貫き、政務活動を続けてきた成果であると思います。

昨年の地方議員の号泣会見をきっかけに、税金の有効な使い方を決める国会議員や地方議員の「政治と金」の問題が数多く噴出しましたが、府民目線で府の事業全般を見直すことができるのが府議会であり、引き続き皆様の血税を"使わせて頂いている"という意識を強く持ちながら、2月定例府議会におきましても、費用対効果が充分得られ府民福祉の向上のための政策につながる成果を追及し続けてまいりたいと存じます。

議員は仕事をしてナンボ!

報道は見逃さない! 「しばたに 匡哉 府議の成果」

まさにしばたに府議の徹底した府民目線、現場主義からなる「目のつけどころ」は、ピカイチです。

しばたに府議の府議会本会議、委員会を通じての府に対する積極的な提言や指摘は、度々新聞記事に。そして、それらは具体的な施策として実現しています。

平成23年11月28日 [読売新聞]

今後、リスクの大きい府の土地信託事業は行わない方針とすることを実現。

平成24年5月25日 [読売新聞]

金融犯罪防止のため、検討会議の設置及び、全国で例を見ない「問題対応・生活再建型」教材づくりを実現。

平成25年5月28日 [読売新聞]

不十分だった府の災害時優先携帯電話の充実を実現。

平成25年6月6日 [毎日新聞・朝日新聞]

突然の八尾空港へのオスプレイ訓練受入意向に「住民の意思が最優先されるべき」と知事に提言。

平成26年3月4日 [読売新聞・産経新聞]

二市で行われていた不適切な生活保護費に関する経理の是正など、府の監査体制の強化を実現。

平成26年5月31日 [読売新聞]

小規模な老人ホームや病院などでも、不在者投票が出来るよう20年ぶりの規制緩和を実現。

平成26年10月3・4日 [毎日新聞]

認定こども園の認可基準に関する部局間連携の不備を是正し連携強化を実現。

平成26年10月15日 [毎日新聞]

八尾SCU(災害時の常設型臨時医療施設)の様々なソフト面の不備を指摘し、SCU運営協議会の設置を実現。



大阪府議会議員

しばたに 匡哉のプロフィール

誕生日: 昭和43年4月30日 (46歳)	学歴: 八尾市立 安中中学校 卒業
家族: 妻・長男・次男	八尾市立 成法中学校 卒業
趣味: ウェイトトレーニング (ベンチプレスは現在140kg)、 自転車(ロードバイク)、 マラソン (大阪マラソン2年連続完走)	大阪府立 布施高等学校 卒業
特技: 高校時代は、上方落語研究部の部長で、毎日放送「素人名人会」にも複数回出演。	近畿大学 法学部 法律学科 卒業
座右の銘: 不換不屈	神戸大学 大学院 経済学研究科 修了
	職歴: 社会福祉法人 明寿会 税理士法人 アクトパートナーズ (パートナー税理士)
	資格: 税理士・行政書士 社会福祉士・介護福祉士 介護支援専門員



しばたに 匡哉
オフィシャルサイト

ブログ毎日更新しています 携帯電話でもご覧いただけます。
しばたに 検索

http://www.shibatani.com



福祉のプロフェッショナルとして…

福祉現場の声を府政に

現在大阪府では、府民の4人に1人が65歳以上という超高齢社会を迎えており、今後も急激に少子高齢化が進み地域社会の機能や世帯構造が大きく変化する中で、高齢者福祉のあり方が大きな課題となっています。

しばたに府議は、社会福祉士、介護福祉士、ケアマネージャーの資格と経験を活かして、高齢者福祉、介護の問題に取り組んでいます。



委員会での橋下知事への質問

しばたに府議の「やりがいがある介護報酬制度」の提言に、熱い議論の末、橋下知事(当時)も、しばたに府議の主張を認めています。

被災地訪問の経験を活かして…

徹底した現場主義で防災対策も

しばたに府議は、度々、東日本大震災の被災地を訪問。

その成果は、災害時優先携帯電話の整備や、大規模災害時に府民の命を救う警察の72時間分の備蓄確保、災害時に必要となる医薬品の確保と薬剤師の派遣協定など、大きな成果を上げています。

福島県の南相馬市や福島第一原発の半径約20km圏内の警戒区域を視察。すぐ後ろには福島第一原発。胸に付けているのは線量計。



被災地視察

税のプロフェッショナルとして…

中小企業の活性化を

大阪経済の活性化の原動力として期待されているのが中小企業です。

しばたに府議は、税理士・行政書士としての知識と経験を活かし、中小企業にとって、大きな課題となる消費税の問題やTPP交渉に対する中小企業支援など、中小企業が活躍できる環境と制度の整備や中小企業が持つ可能性を十分発揮できる中小企業政策を訴え続けています。



しばたに府議の質問の焦点は、行政、報道などからも大きな注目を集めています。

大阪府議として初めて…

米国国務省も認めるしばたに府議

しばたに府議は、府議会議員としての多くの成果が認められ、駐日米国大使より招待状を頂き、大阪府議会議員として初めてアメリカ国務省が行っている人材交流プログラムに参加しました。

しばたに府議は、このプログラム参加により、府政や八尾にもかかわるオスプレイ問題や、沖縄の基地問題など米国側の考え方をしっかり学び、グローバルな視点から府政や地域の課題を捉えています。



IVLPIにて

しばたに
府議は
幅広い分野で
成果をあげています。

- 高校生の奨学金の対象外となっていた通学定期代、制服代を給付対象に。
- 府と大阪府薬剤師会との間で災害医薬品の確保と薬剤師の派遣等の体制整備となる「災害時の医療活動に関する協定書」の締結を実現。
- 警察に、府民の命を救う72時間分の備蓄食料の拡充等を推進。
- 障がい者のモデル雇用を提案し、障がい者就労支援を充実。

- 2016年オープンの動物愛護管理センター(仮称)は、ペットや動物の譲渡を円滑にし、殺処分ゼロを基本とした運営をすすめます。
- 質の高い介護を積極的に行い、介護度が下がる等の成果を上げた施設に対する府独自の優遇制度等の支援策により、介護保険制度の矛盾を解消します。

など、多数の提言を行い成果をあげています。

「あれもやる、これもやる」は時代遅れ…
選択と集中で大阪再生!

今の時代「あれもやります、これもやります」の掛け声だけでは、何も実現することができません。

「選択と集中」で、限られた財源を可能な限り有効に活用し、将来につけを残さない府政運営が大切です。行財政改革を徹底し、未来への責任を果たすことこそ大阪府再生のキーポイントです。

しばたに府議は、福祉と税のプロフェッショナルとして培った知識と経験を活かし不撓不屈の精神で大阪改革に取り組みます。



新設は極めて困難な信号機を
八尾市内の2箇所(太田地区、JR八尾駅前)に設置!!

地域の重要課題もしっかりと

しばたに府議は、その粘り強い交渉力と行動力で、太田地区、JR八尾駅前の信号設置、交番の看板設置など、八尾市民の皆さんの安全・安心な街づくりを実現しています。

今後とも、安全・安心で活力のある街づくりなど、地元八尾市に関する多くの課題にも真正面から取り組みます。

高齢者や子供たちにとって危険だった交差点も信号設置で地域の安全・安心のまちづくりが一步前進。



信号機点灯式



平成23年
大阪府議会議員初当選
健康福祉常任委員会
決算特別委員会
広報委員会
大阪府原子炉問題審議会

大阪府議会議員 しばたに匡哉の活動歴

平成24年
警察常任委員会 副委員長
広報委員会
大阪府都市計画審議会

平成25年
商工労働常任委員会
広報委員会
大阪府国土利用計画審議会

平成26年
健康福祉常任委員会
広報委員会
大阪府環境審議会